

## 新日本石油化学 新社長就任挨拶について

記者各位

4月3日(月)、当社グループの新日本石油化学社長、高橋良昭は、新日本石油化学本社(所在地:神奈川県川崎市)にて下記の通り、就任挨拶をいたしましたのでお知らせします。

### 社長就任挨拶(要旨)

2006年4月1日をもって新日石化学は、本社部門を新日本石油と統合し、生産部門は、石油化学製品の生産を受託する会社として新たなスタートを切りました。これは、CRI戦略の発展形として、新日本石油グループの組織と事業を再構築する大きな歴史的な変化の時を迎えたということです。CRI戦略は「原油の付加価値の最大化」を実現し、利益を創出する経営戦略ですが、この本社統合の機会をCRI戦略の更なる発展の機会として生かしていかなければなりません。

これからの新日石化学の運営の方針は、次の3点に要約されます。

#### (1)CSRを重視した会社運営

今後、企業の最も重要な要件は経済性の追求だけでなく、広く社会的な存在としてその責任(CSR)を果たしていくことが求められております。

#### (2)コスト競争力のある事業所作り

新日本石油グループを支えているのは、生産現場のコスト競争力であり、安全、環境、品質においても他に負けない強い生産現場でなければなりません。企業が存続する限り永遠にコストダウンの努力を継続しなければなりません。

#### (3)強い生産現場を実現するためのマネジメントシステム

安全や品質の確保やコスト競争力の向上などは、現場の取り組みに掛かっております。そのためのマネジメントシステムの中心は、目標管理制度と評価制度であります。今後も、全ての現場にPDCAの自律サイクルを埋め込み、業務改善を継続する強い組織作りを目指します。

新生新日石化学のスタートにあたり、当社が、組織的にも個人的にもより自律、自走型の強い会社となり、新日本石油グループの中でより重要な責任を果たし、そして重要なポジションを占めていくことを目指して進むことを社員の皆様に確認させて頂き、社長就任の挨拶とします。

以上